

# キャリアカウンセリングの実際

システマチック・アプローチ

共同で目標設定  
方策を進める

## キャリア・カウンセラーに必要な能力

① 折衷的アプローチ

② システム思考能力

③ コンサルテーション能力

④ リサーチ能力

⑤ コーディネーション能力

⑥ アセスメント能力

## 進め方

① 相談場面の設定

② 自己理解

③ 仕事理解

④ 啓発的経験

⑤ 意思決定

⑥ 方策の実行

⑦ 新たな仕事への適応

⑧ 相談過程の総括

## キャリアカウンセラーの

### 業務

① 自己理解

② 職業理解

③ 啓発的経験

④ カウンセリング

⑤ 方策の実行

⑥ 追指導・職場適応

## 用語

キャリア・アンカー シェイン

「欲求と動因の組み合わせが、効果的なキャリア・アンカーとしての役割を果たす」  
その人が最も放棄したくない欲求・価値観・能力

キャリア・ディベロップメント

クライアントが様々な場面で意思決定しながら、自分自身のキャリアを発達・発展させること

「キャリア発達」クライアントの視点 「キャリア開発」指導者の視点

キャリア・ディベロップメント・プログラム

「キャリア発達」を促進するプログラム。  
自己申告。進路選択、教育訓練、職種転換、留学、育成